



MS344-28001・MS344-28002 サイドスカート

取付・取扱要領書

この度はTRDサイドスカートをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書には本商品の取付け・取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
取付け前に必ずお読みのうえ、正しい取付け・取扱いを実施してください。

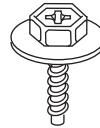
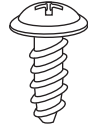
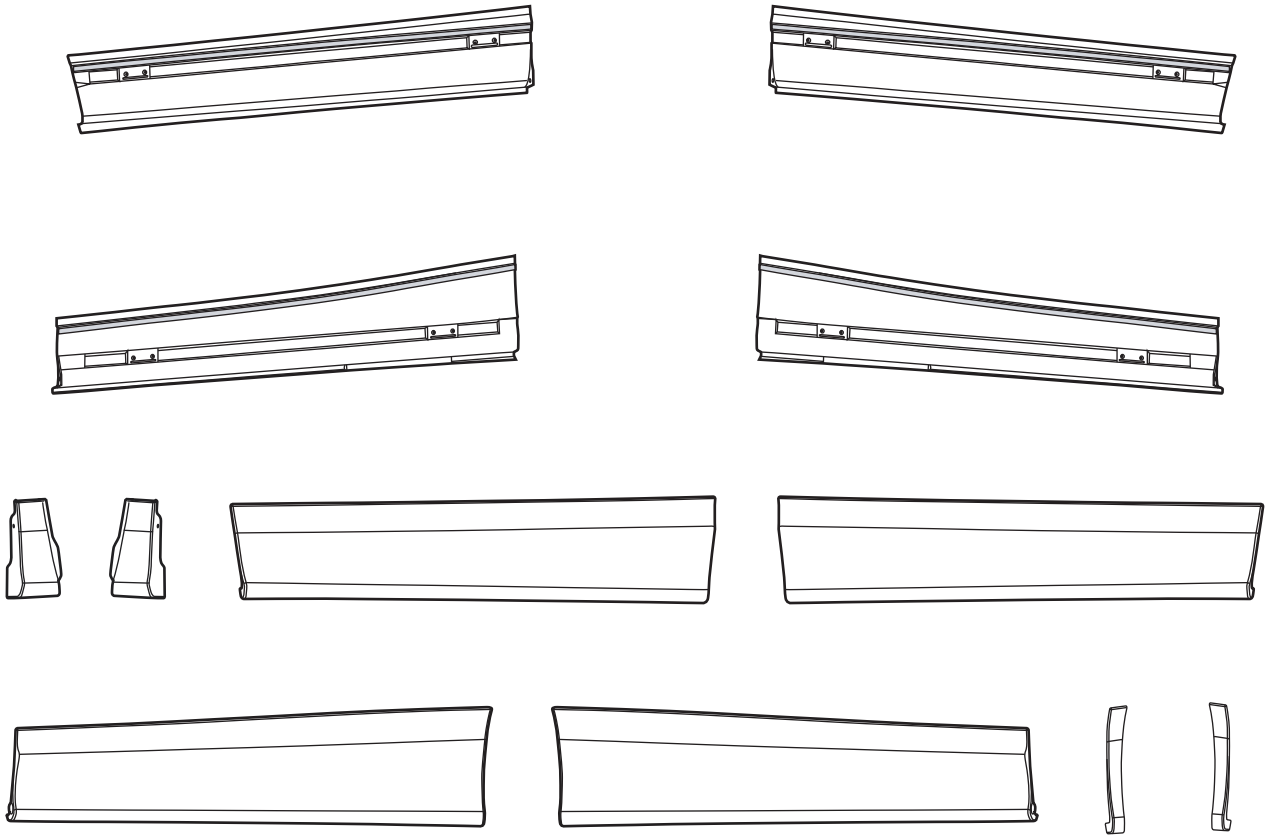
本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

品番・適合一覧表

品番	塗装色	備考	
MS344-28001-A0	ホワイトパールCS (070)	ノア、ヴォクシ	'14.01~
MS344-28001-A1	ラグジュアリーホワイトクリスタルシャインGF(086)		
MS344-28001-C0	ブラックマイカ (202)		
MS344-28001-C1	ブラックシリアゲルGF (221)	エスクァイア	'14.10~
MS344-28001-C2	スパークリングブラックパールCS (220)		
MS344-28001-C3	イブニングパールブラックGF (224)		
MS344-28001-D0	パールマイカメトリック (3R9)		
MS344-28002-00	未塗装品 (プライマー処理品)		

構成部品一覧表

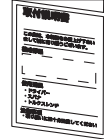
	品名	品番	個数	備考
	サイドスカート インナー FR-LH		1	
	サイドスカート インナー FR-RH		1	
	サイドスカート インナー RR-LH		1	
	サイドスカート インナー RR-RH		1	
	サイドスカート フェンダー FR-LH		1	
	サイドスカート フェンダー FR-RH		1	
	サイドスカート アウター FR-LH		1	
	サイドスカート アウター FR-RH		1	
	サイドスカート アウター RR-LH		1	
	サイドスカート アウター RR-RH		1	
	サイドスカート フェンダー RR-LH		1	
	サイドスカート フェンダー RR-RH		1	
	タッピングスクリュー		12	4×12
	ワッシャー		12	
	Jナット(黒)		12	4mm
	タッピングスクリュー		4	5×16
	ラバーワッシャー		4	
	Jナット(銀)		4	5mm
	タッピングスクリュー		4	6×20
	プロテクションフィルム		8	
⑳	型紙		1	
㉑	取付・取扱要領書(本書)		1	本書は大切に保管して下さい。
㉒	PACプライマー		2	K-500



②1



②2

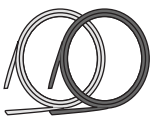


②3



以下、MS344-28002-00(未塗装品セット)のみに同梱

②4



②5



②6



以下、MS344-28002-00 (未塗装品セット) のみに同梱

	品名	品番	個数	備考
②4	モール		(各2)	黒/グレー L=2200mm
②5	L字モール		1	黒 L=800mm
②6	PACプライマー		1	K-500

取付上のご注意（取付作業の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊖ やってはいけないこと

⓪ 必ず行なっていただくこと

⚠ 警告

- ⊖ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ⓪ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ⓪ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。

⚠ 注意

- ⓪ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ⓪ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- ⓪ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール(IPA)または「(株)タクティー取扱いのシリコンオフ」を使用して確実な脱脂を行ってください。指定以外のシリコンオフは使用しないでください。
- ⓪ 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- ⓪ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ⓪ 両面テープは一度貼り付けてから剥がれますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ⓪ 本商品の両面テープは、環境温度が20℃以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⓪ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⊖ 本商品の取付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

未塗装品の塗装作業について

- ⓪ 本商品は塗装前に下地処理が必要です、必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- ⓪ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- ⓪ 乾燥させる際は製品の変形の無いよう固定してください。又、乾燥温度が高いと変形やひび割れを起こしますので70℃以下で乾燥させてください。

取付けが終わったら

- ⓪ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ⓪ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。
- ⓪ 本取り付けに伴い分解・脱着した部位により、再設定・調整が必要となる場合があります。該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、各部の点検・調整・設定を行ってください。

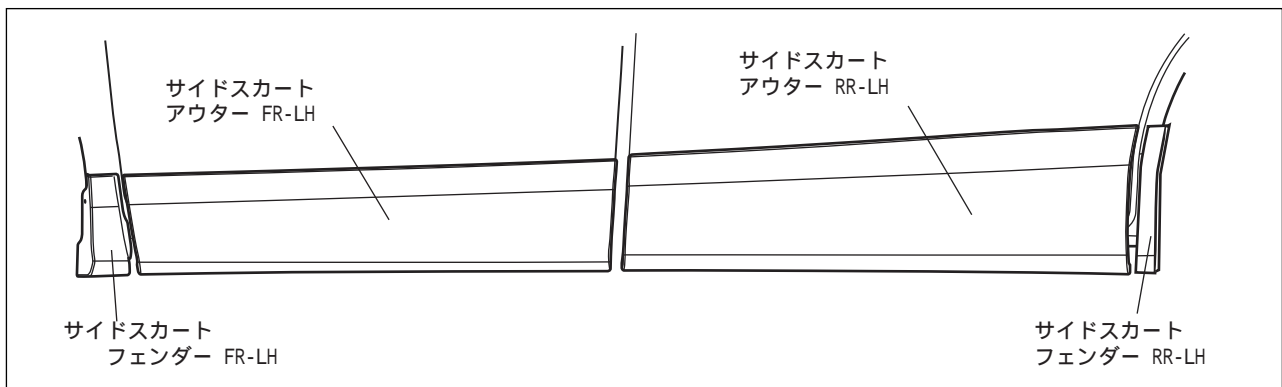
目次

- 1 . 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図 1 ~ 2
- 2 . 取付け・取扱いご注意(作業の方へ) 3
- 3 . 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図 4
- 4 . 取付け要領 5 ~ 1 5
- 5 . 取付け後の確認・点検 1 5

取付けに必要な工具・保護具・消耗品

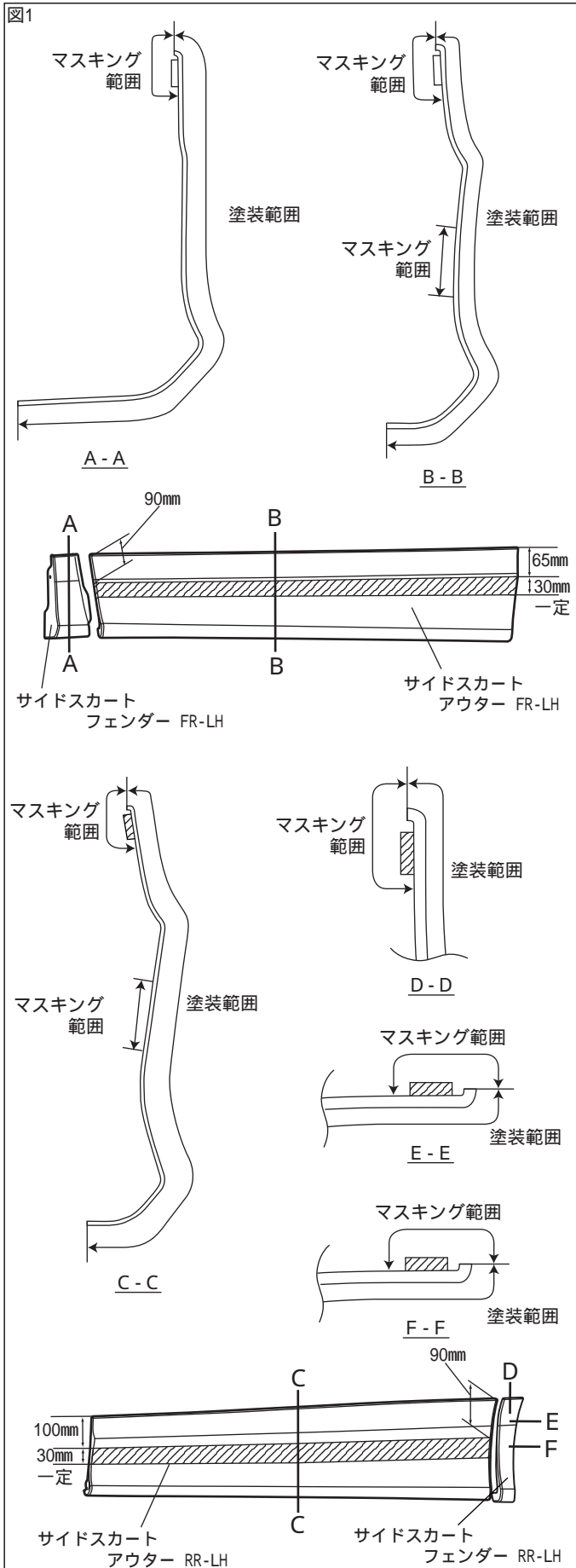
- ・加工用工具(ハサミ、カッター等)・ヤスリ
- ・保護メガネ・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール(IPA)・清潔なウエス

取付構成図



未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品 (MS344-28002-00) の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。



本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

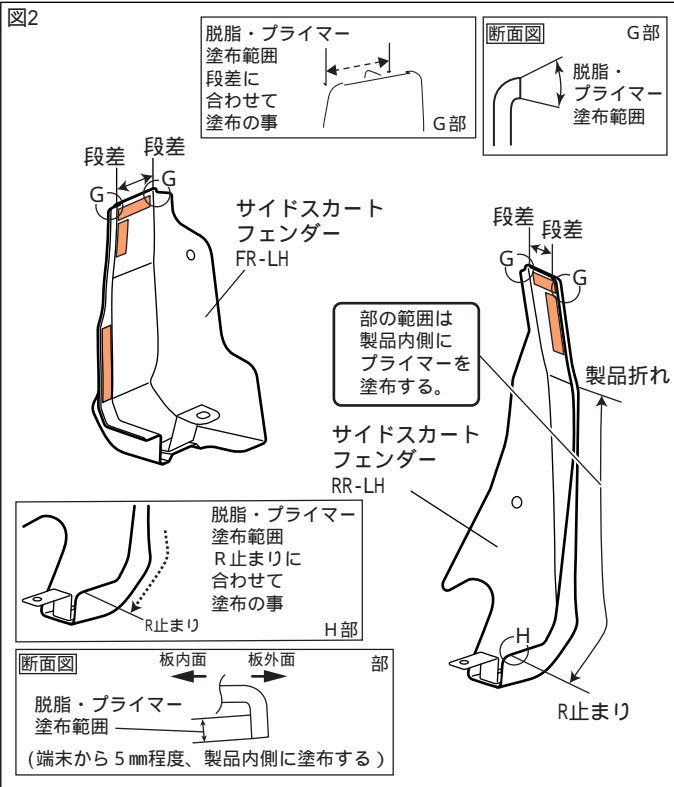
サイドスカートの塗装

- 図1のようにサイドスカートフェンダーFR-LH、サイドスカートアウターFR-LH、サイドスカートアウターRR-LH、サイドスカートフェンダーRR-LHを塗装する。

⚠ 注意：脱脂をする場合は、IPA又はホワイトガソリンを使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。
プライマーが溶ける恐れがあります。

⚠ 注意：モール貼付面、両面テープには、絶対に塗装しないでください。
接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

⚠ 注意：乾燥温度を70以上に上げますと、製品に変形や割れが発生しますので乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は製品が変形しないように固定してください。

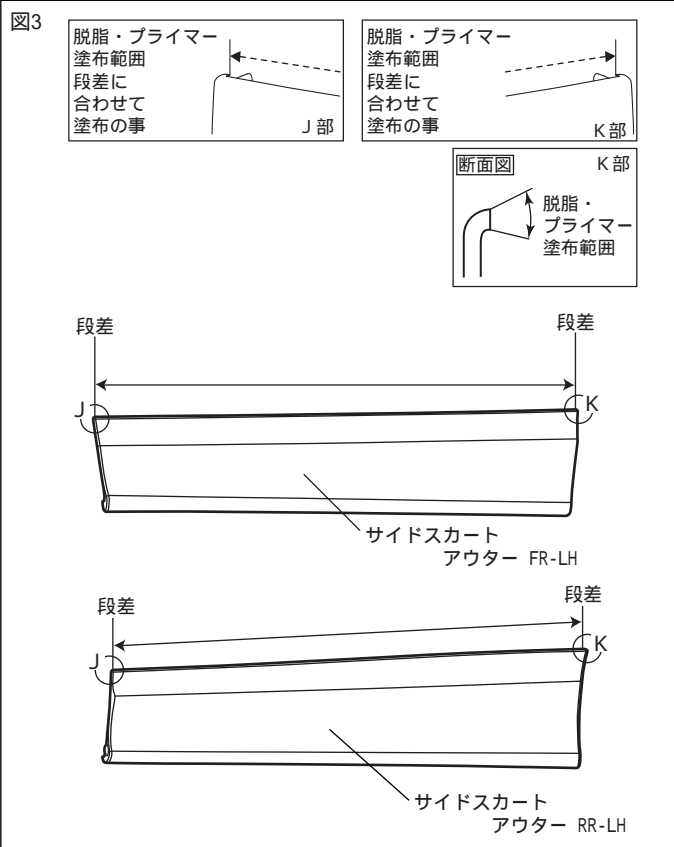


モールの貼付け

- 図2のようにモール貼付部の汚れを取り除きIPA又はホワイトガソリンで一方方向にふいて脱脂し、PACプライマーK500②⑥を塗布する。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残りに、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

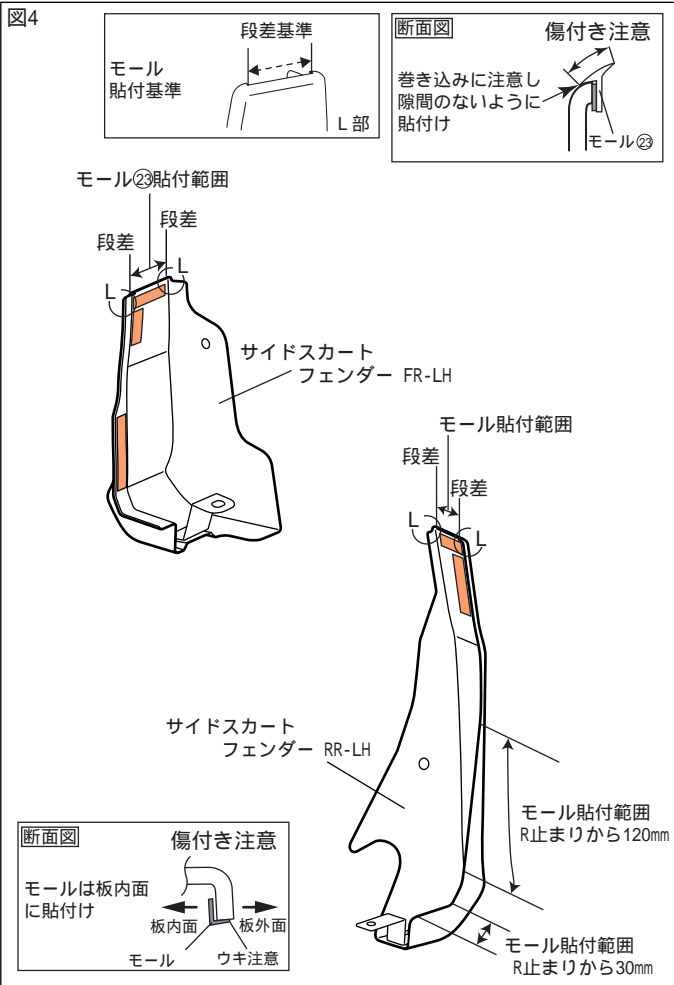
👉アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



- 図3のようにモール貼付部の汚れを取り除きIPA又はホワイトガソリンで一方方向にふいて脱脂し、PACプライマーK500②⑥を塗布する。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残りに、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

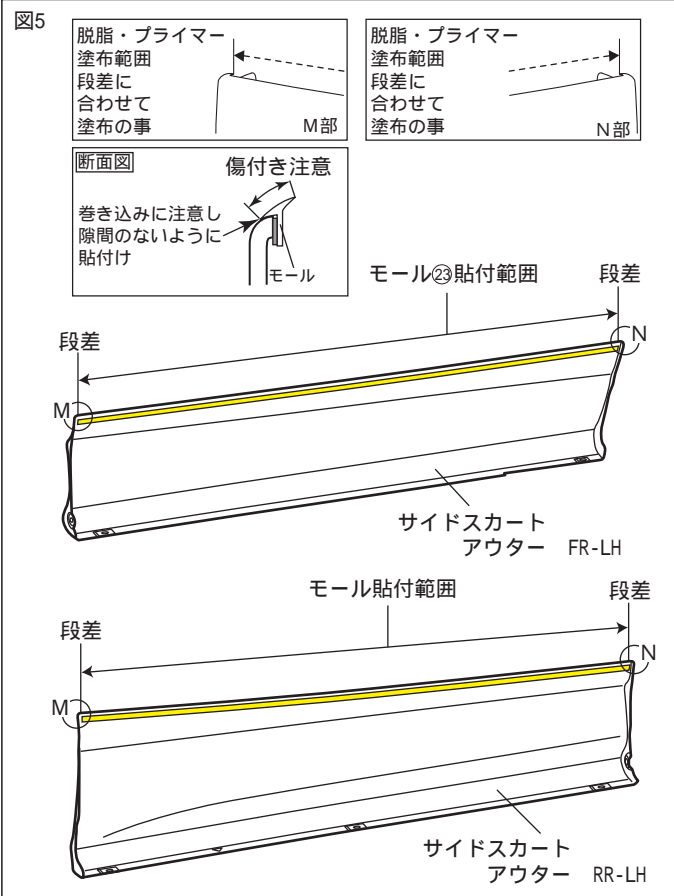
👉アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



3. 図4のようにサイドスカートフェンダーFR-LH にモールド②、サイドスカートフェンダーRR-LH にモールドの両面テープの離型紙を剥がしながら貼付け{49N(5kgf)以上}で圧着する。モールドは長めに設定されているので、図の長さに合わせてハサミで切り落とす。

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40 程度に暖めて下さい。

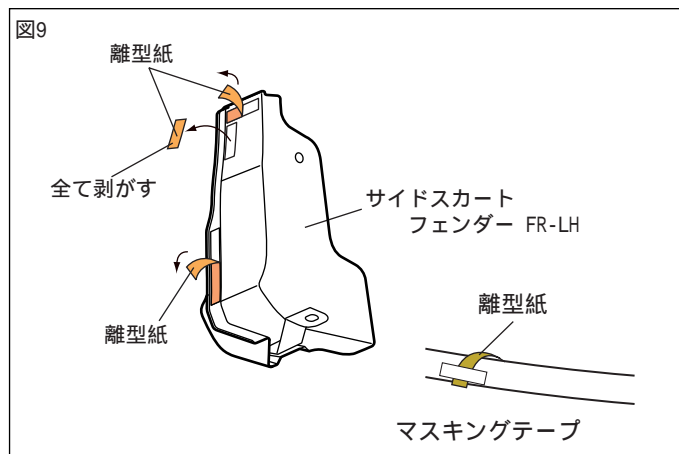
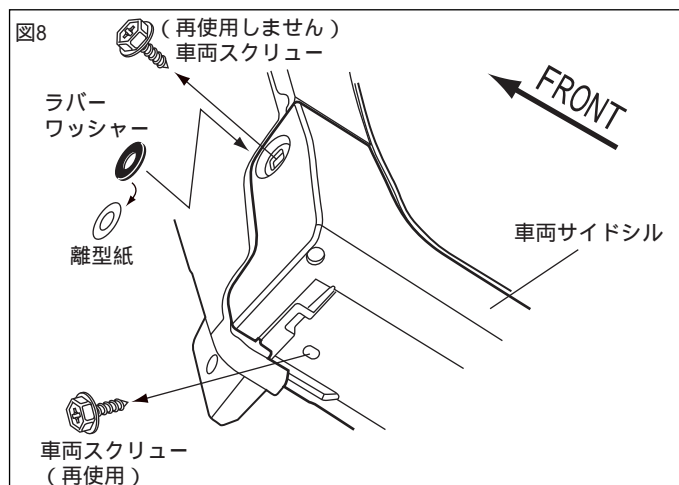
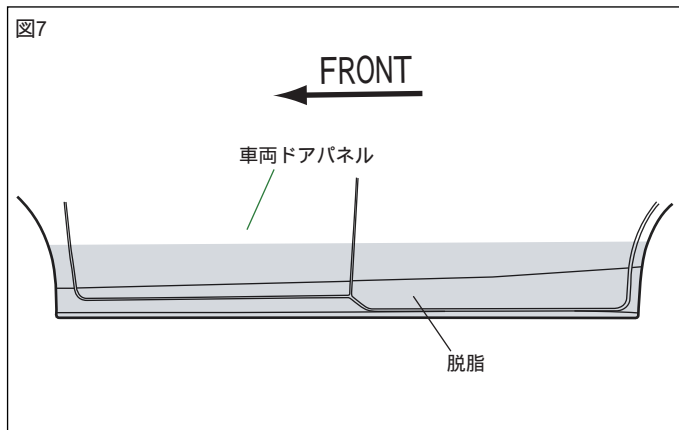
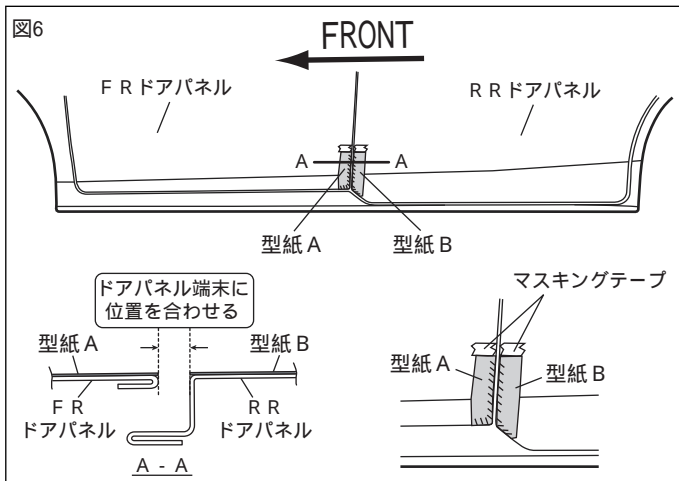
△注意：モールドは、二色同梱されています。塗装色に合わせて、モールド色を選択し貼付けてください。



4. 図5のようにサイドスカートアウターFR-LH、サイドスカートアウターRR-LH にモールドの両面テープの離型紙を剥がしながら貼付け{49N(5kgf)以上}で圧着する。モールドは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミで切り落とす。

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40 程度に暖めて下さい。

△注意：モールドは、二色同梱されています。塗装色に合わせて、モールド色を選択し貼付けてください。



本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

取付準備

1. 型紙②から型紙A、型紙Bを切り抜く。
2. 図6のように型紙A、型紙Bの斜線部をそれぞれドア形状に合わせて上辺以外をマスキングテープで貼り付ける。
3. 型紙A、型紙Bの製品高さ位置（型紙上辺）に合わせて高さ位置出し用のマスキングテープを貼り、マーキングする。
4. 型紙A、型紙Bを剥がす。
5. 図7のように車両ドアパネル、インナー取付部の汚れを取り除き、IPA又はホワイトガソリンで一方方向にふいて脱脂する。

△注意：脱脂を行う際はIPA又はホワイトガソリンを使用し、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

取付要領

1. 図8のように車両サイドシル前側下面とホイールハウス部の車両スクリューを取り外し、ラバーワッシャーの離型紙を剥がしてホイールハウス部の車両スクリューが固定されていた凹座面に貼付ける。

(左右各1箇所)

△注意：取り外した下面の車両スクリューは再使用するので無くさないでください。

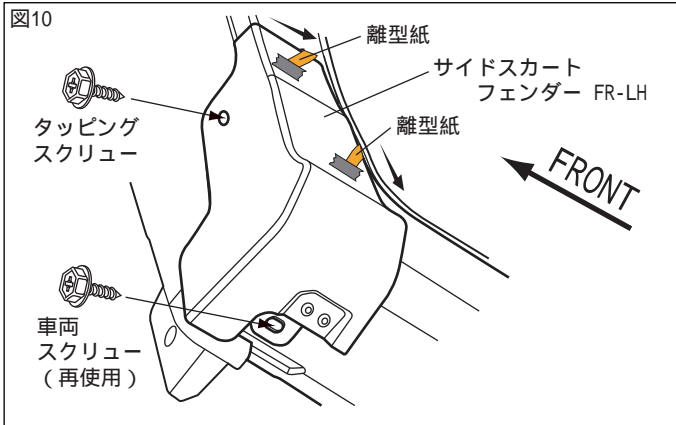
2. 図9のようにサイドスカートフェンダーFR-LHの両面テープの離型紙を矢印の方向に向かって約30mm剥がし、マスキングテープで表側に貼付ける。

(左右各2箇所)

3. 両面テープの離型紙が30mmに満たない部分の離型紙を全て剥がす。

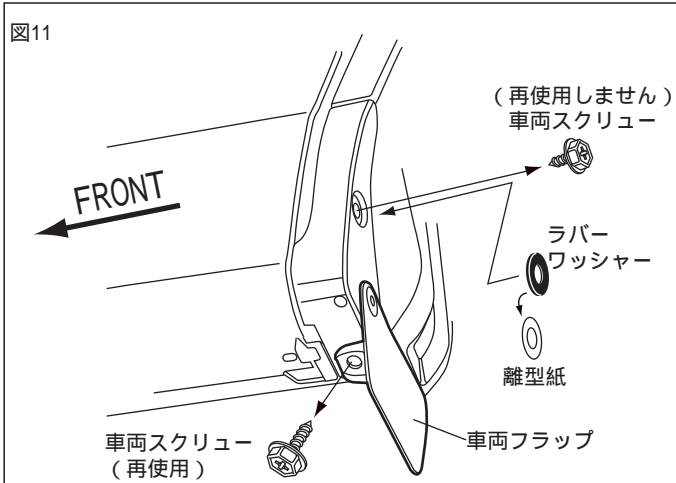
(左右各1箇所)

△注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。



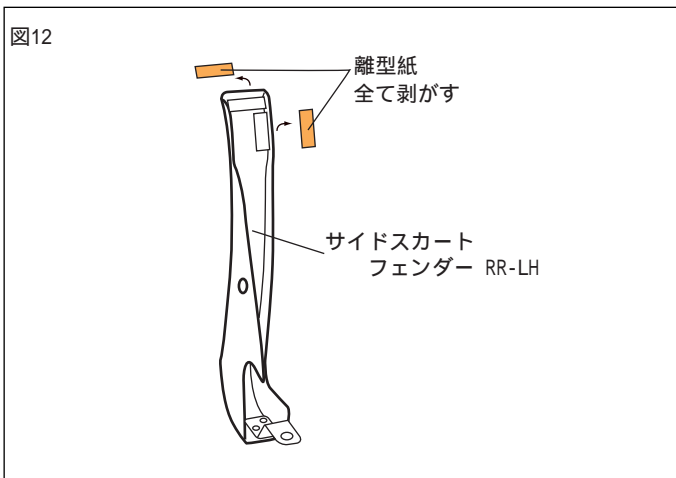
4. 図10のようにサイドスカートフェンダーFR-LHを取付け、オイルハウスをタッピングスクリュー、下面を車両スクリューで仮締めし、サイドスカートフェンダーFR-LHの両面テープの離型紙を矢印方向に引き抜き圧着する。{49N(5kgf)以上} (左右各3箇所)

5. 仮締めしておいたタッピングスクリュー、車両スクリューを本締めする。 (左右各2箇所)

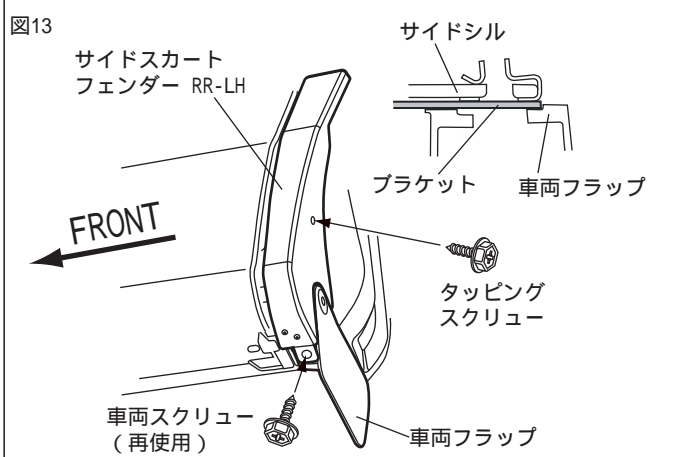


6. 図11のように車両サイドシル後側下面の車両スクリューとオイルハウス部の車両スクリューを取り外し、ラバーワッシャーの離型紙を剥がしてオイルハウス部の車両スクリューが固定されていた凹座面に貼付ける。 (左右各1箇所)

△注意：取り外した下面の車両スクリューは再使用するので無くさないください。



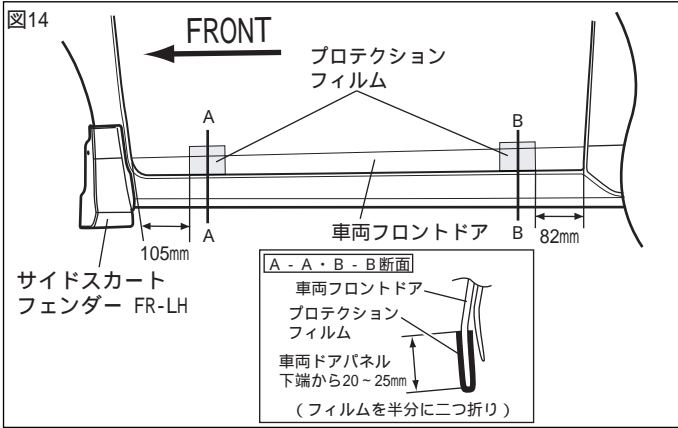
7. 図12のようにサイドスカートフェンダーRR-LHの両面テープの離型紙を全て剥がす。 (左右各2箇所)



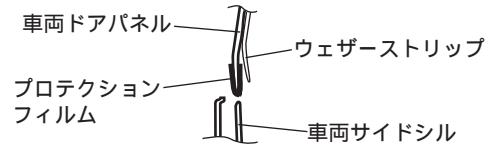
8. 図13のようにサイドスカートフェンダーRR-LH下面のブラケットを車両サイドシルと車両フラップの間に差し込み車両スクリューで、オイルハウス部をタッピングスクリューで仮締めする。 (左右各2箇所)

9. 両面テープを圧着する。 {49N(5kgf)以上} (左右各2箇所)

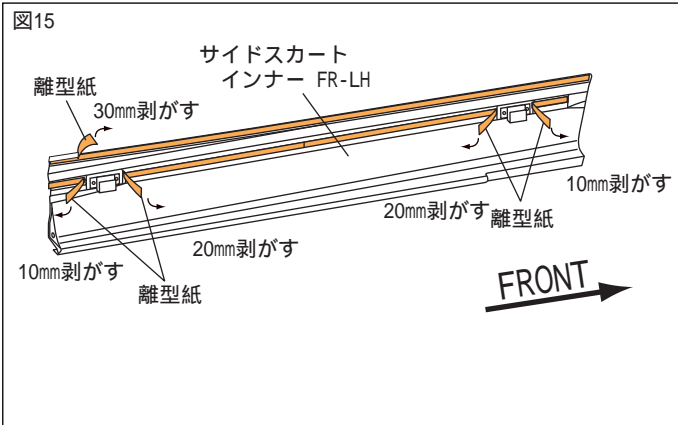
10. 図13のように仮締めしておいたタッピングスクリュー、車両スクリューを本締めする。 (左右各2箇所)



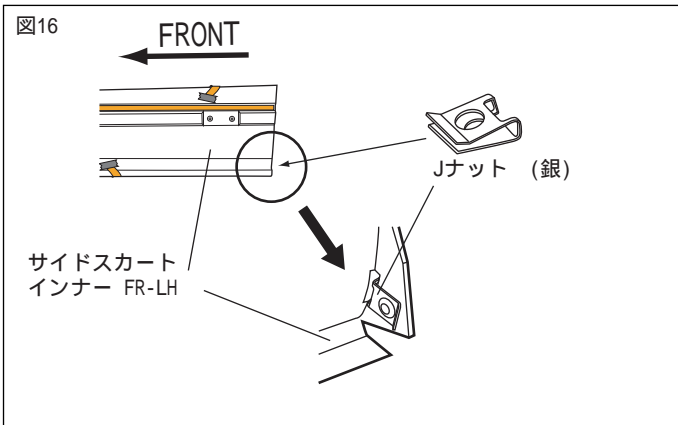
11. 車両フロントドアを開けます。
12. 図14のように車両フロントドアパネル端末より寸法位置にプロテクションフィルムを貼り付ける。(左右各5箇所)



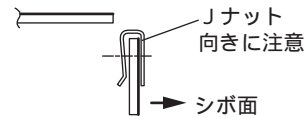
⚠注意：プロテクションフィルムを貼付ける際はドア内側のウェザーストリップを捲って作業して下さい。



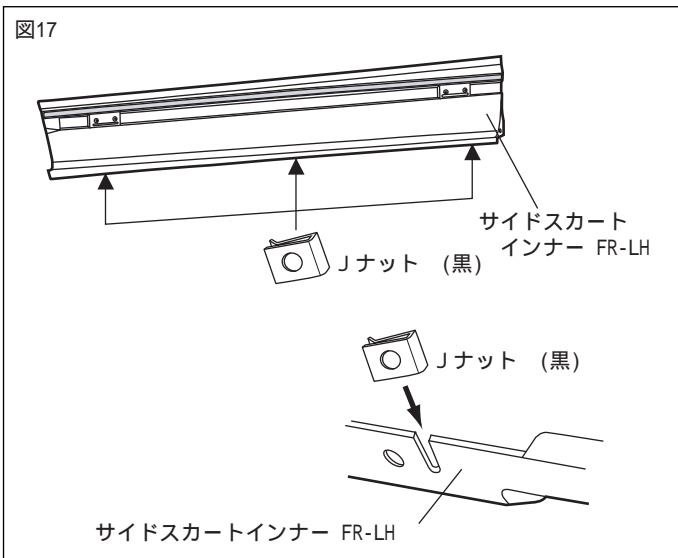
13. 図15のようにサイドスカートインナーFR-LHのシボ面の両面テープの離型紙を、図のように剥がし、マスキングテープに貼付ける。(左右各5箇所)



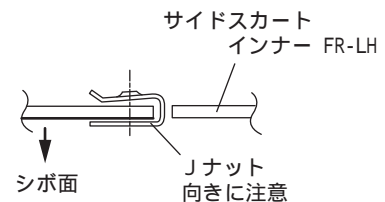
14. 図16のようにサイドスカートインナーFR-LHにJナットを向きに注意しながら差し込む。(左右各1箇所)



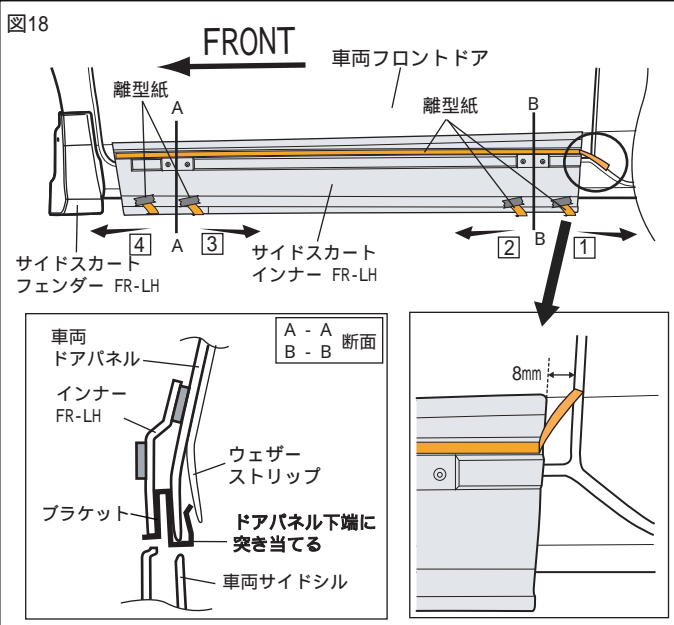
⚠注意：Jナットの差し込む向きに注意して下さい。逆に取付けるとタッピングスクリーンが取り付けなくなります。



15. 図17のようにサイドスカートインナーFR-LHの下面切り込み箇所にJナットを向きに注意しながら差し込む。(左右各3箇所)



⚠注意：Jナットの差し込む向きに注意して下さい。逆に取付けるとタッピングスクリーンが取り付けなくなります。



16. 図18のように車両ドアパネル端末よりサイドスカートインナーFR-LHの後側端末が8mmの位置に合わせてサイドスカートインナーFR-LHのブラケットを車両ドアパネルに差込み、突き当てる。
(左右各2箇所)

△注意：ブラケット差し込み時、ドア内側のウェザーストリップを挟まないようにして下さい。

17. 図18のようにサイドスカートインナーFR-LH両面テープの離型紙を番号順に矢印方向に引き抜き圧着する。
{49N(5kgf)以上}
(左右各5箇所)

18. 図19のようにサイドスカートインナーFR-LH側面の両面テープ離型紙を後側から前側に向かってマスキングテープでドアに貼付ける。
(左右各1箇所)

19. 図19のようにサイドスカートインナーFR-LH下面の両面テープ離型紙を後側から前側に向かって約30mm剥がしマスキングテープでドア内側に貼付ける。
(左右各2箇所)

△注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。

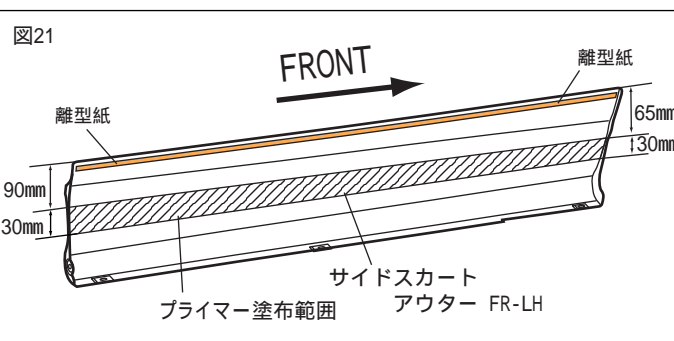
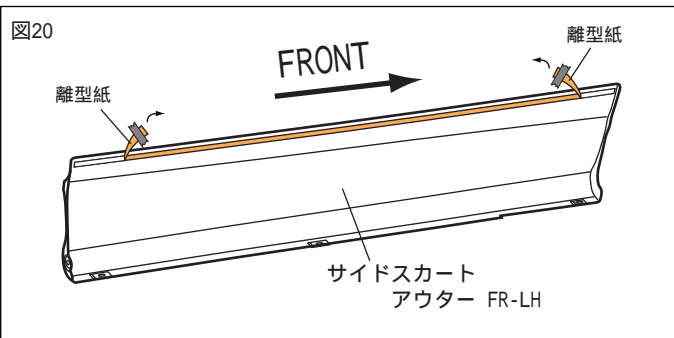
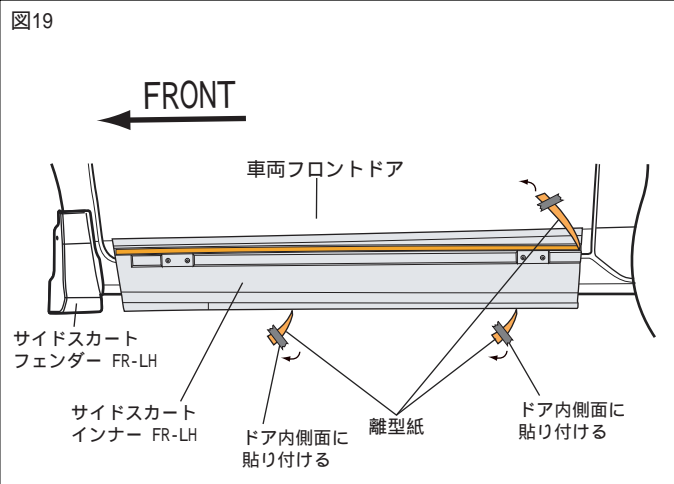
20. 図20のようにサイドスカートアウターFR-LH両面テープの離型紙を、外側から中心に向かって約30mm剥がし、マスキングテープで表側に貼付ける。
(左右各1箇所)

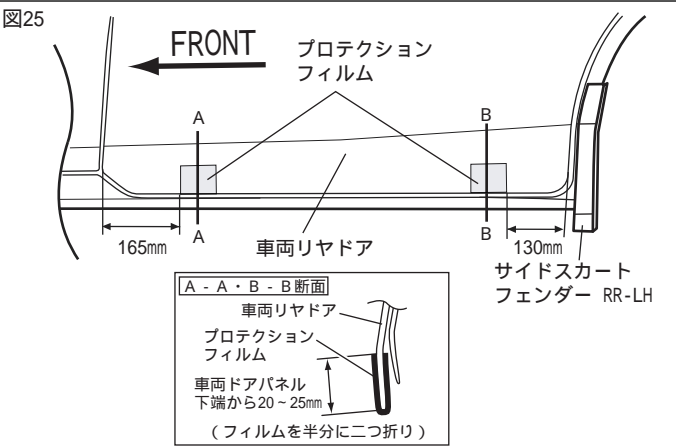
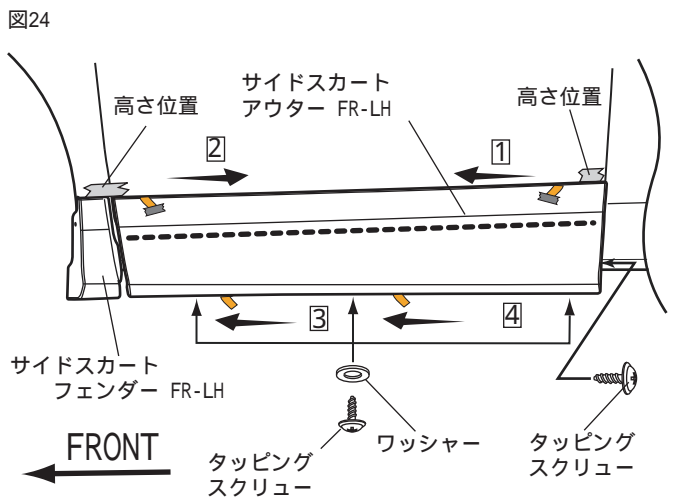
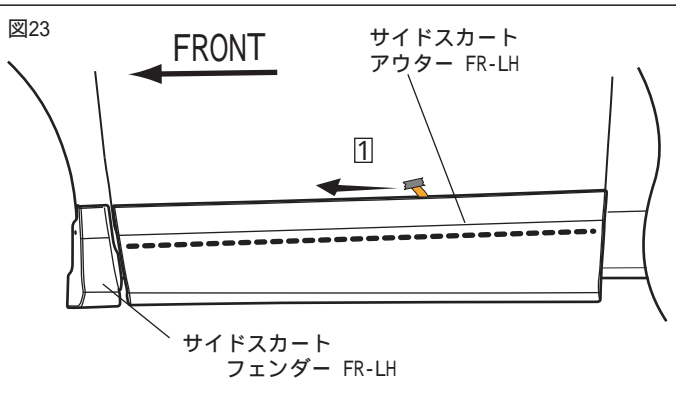
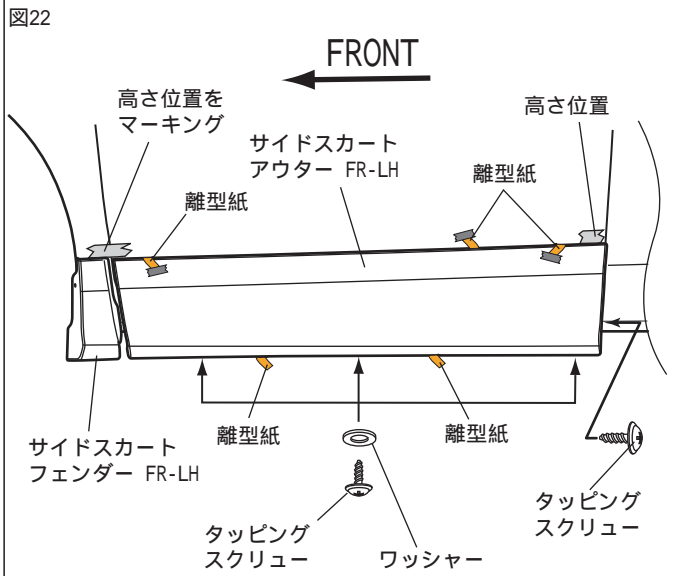
△注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。

21. 図21のようにサイドスカートアウターFR-LHの裏面の汚れを取り除きIPA又はホワイトガソリンで一方方向にふいて脱脂し、PACプライマーK500②を塗布する。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのみみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

🔧 アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。





22. 車両フロントドアを閉めて、図22のようにサイドスカートフェンダーFR-LHのモール末端に添うようにマスキングテープを貼り、サイドスカートアウターFR-LHの取付け高さ位置マーキングする。
(左右各1箇所)

23. 図22のようにサイドスカートアウターFR-LHをセットしホイールハウス部をタッピングスクリューで仮締めする。
(左右各1箇所)

24. 図22のように下面をワッシャー、タッピングスクリューで仮締めする。
(左右各3箇所)

25. 車両フロントドア端末とサイドスカートアウターFR-LHの前後端末が前後で均一になる様に位置を調整し、マーキングした高さ位置を目安に図23①の離型紙を剥がしながら点線部分を上に押し上げるように確実に圧着する。 { 49N (5kgf) 以上 }

アドバイス：
点線部分を圧着した際にサイドスカートの上部プロテクター部にスキが無いこと(最大2mm以下)を確認してください。確実に圧着されていると、上部プロテクター部のスキはほぼ無くなります。

26. 図24のようにサイドスカート上部と下部の両面テープ離形紙を番号順に剥がしながら確実に圧着する。

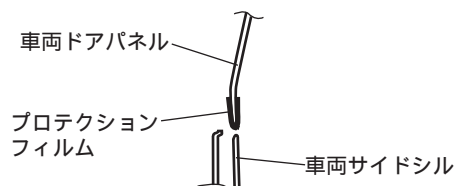
27. 仮締めしておいたタッピングスクリューを本締めする。
(左右各1箇所)

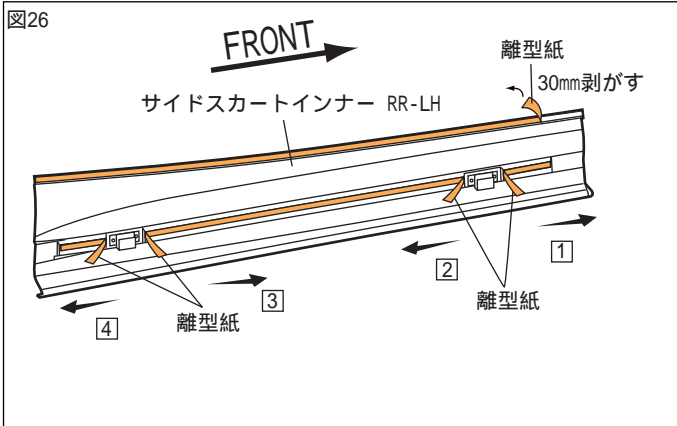
28. 仮締めしておいたタッピングスクリューを本締めする。
(左右各3箇所)

△警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

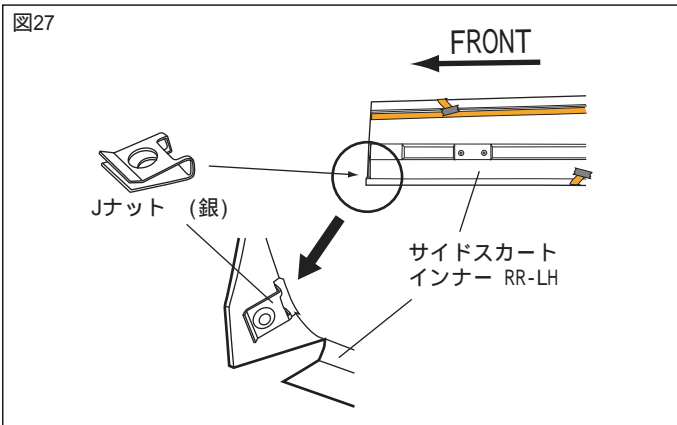
29. 車両リヤドアを開ける。

30. 図25のように車両リヤドアパネル末端より寸法位置にプロテクションフィルムを貼付ける。
(左右各2箇所)

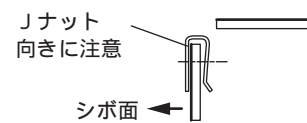




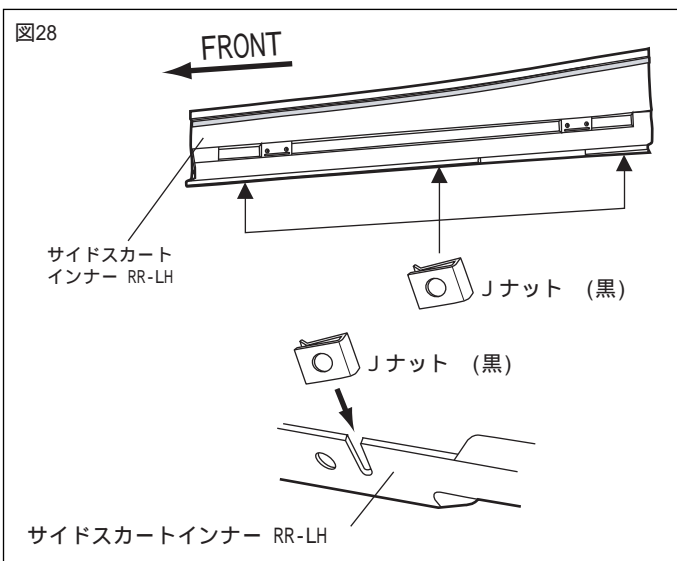
31. 図26のようにサイドスカートインナー RR-LH のシボ面の両面テープの離型紙を、図のように剥がし、マスキングテープに貼付ける。
(左右各5箇所)



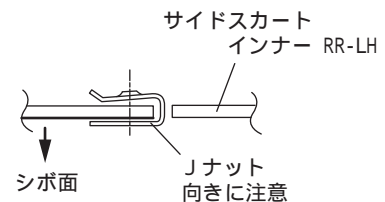
32. 図27のようにサイドスカートインナー RR-LH にJナット を向きに注意しながら差し込む。
(左右各1箇所)



⚠ 注意：Jナット の差し込む向きに注意して下さい。逆に取付けるとタッピングスクリュー が取り付けなくなります。

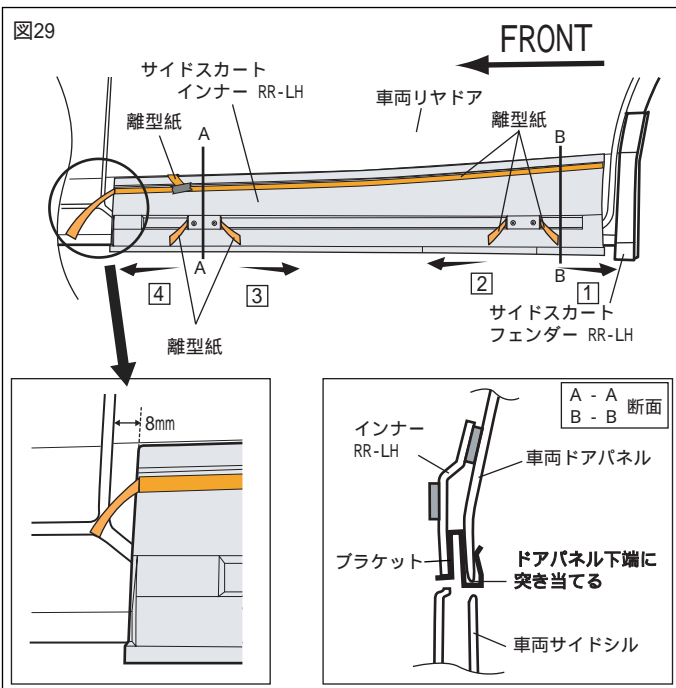


33. 図28のようにサイドスカートインナー RR-LH の下面切り込み箇所にJナット を向きに注意しながら差し込む。
(左右各3箇所)



⚠ 注意：Jナット の差し込む向きに注意して下さい。逆に取付けるとタッピングスクリュー が取り付けなくなります。

図29



34. 図29のように車両ドアパネル端末よりサイドスカートインナーRR-LHの前側端末が8mmの位置に合わせてサイドスカートインナーRR-LHのブラケットを車両ドアパネルに差込み、突き当てる。

(左右各2箇所)

35. 図29のようにサイドスカートインナーRR-LH両面テープの離型紙を番号順に矢印方向に引き抜き圧着する。

{49N(5kgf)以上}

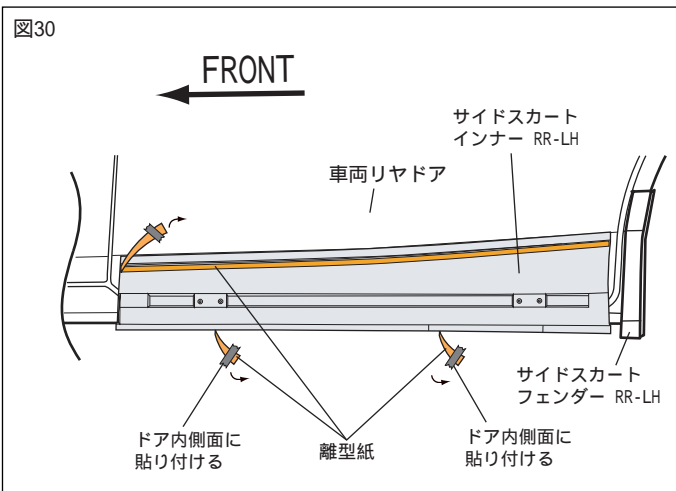
(左右各5箇所)

⚠警告：両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

36. 図30のようにサイドスカートインナーRR-LH両面テープの離型紙を、前側から後側に向かって、マスキングテープでドアに貼付ける。

(左右各1箇所)

図30



37. 図30のようにサイドスカートインナーRR-LH下面の両面テープ離型紙を前側から後側に向かって約30mm剥がしマスキングテープでドア内側面に貼付ける。

(左右各1箇所)

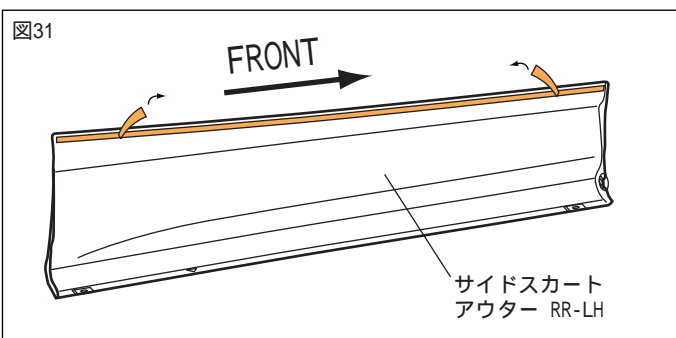
⚠注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。

38. 図31のようにサイドスカートアウターRR-LH両面テープの離型紙を、外側から中心に向かって約30mm剥がし、マスキングテープで表側に貼付ける。

(左右各1箇所)

⚠注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付位置に取付けが出来なくなります。

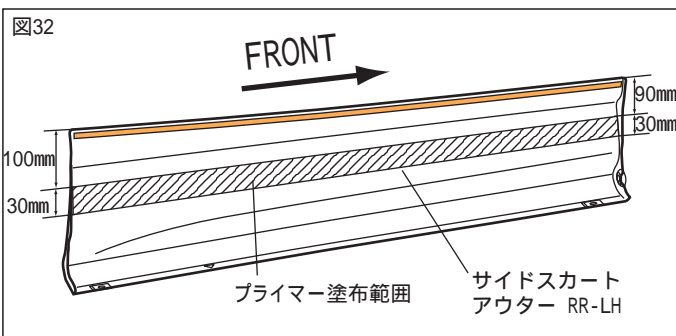
図31



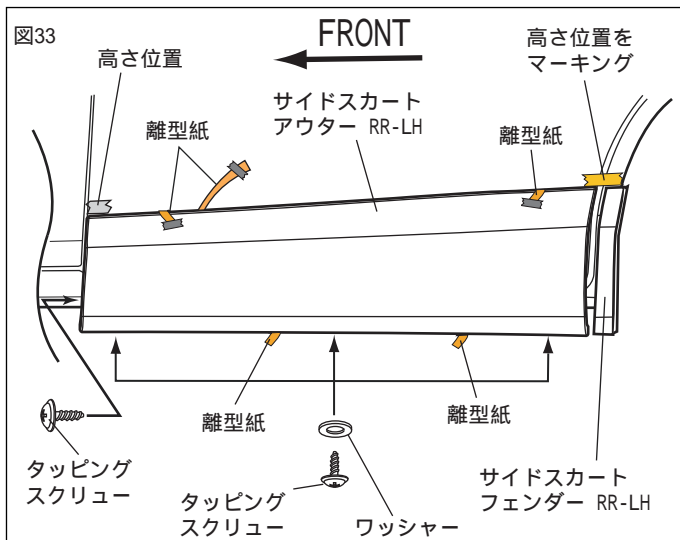
39. 図32のようにサイドスカートアウターRR-LHの裏面の汚れを取り除きIPA又はホワイトガソリンで一方方向にふいて脱脂し、PACプライマーK500[㊟]を塗布する。

⚠注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残ると、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

図32



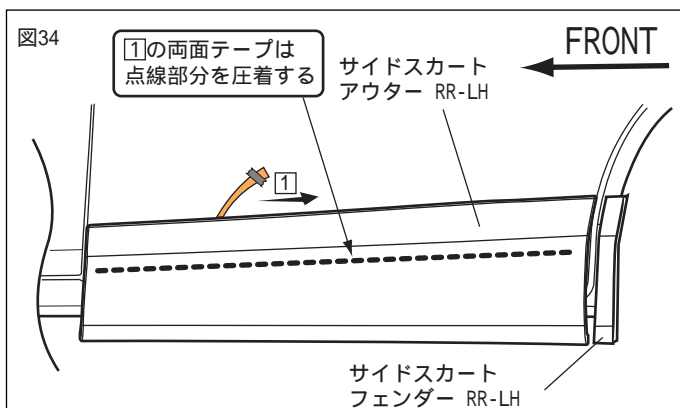
👉アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



40. 車両リヤドアを閉めて、図33のようにサイドスカートフェンダーRR-LHのモール端末に添うようにマスキングテープを貼付け、サイドスカートアウターRR-LHの取付け高さ位置出しマーキングする。
(左右各1箇所)

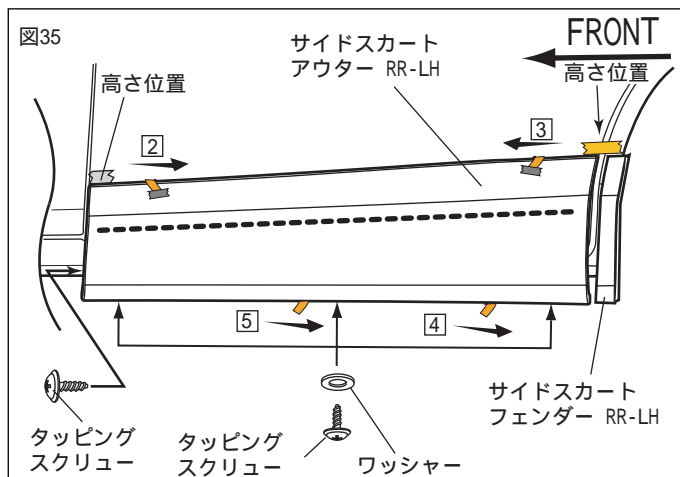
41. 図33のようにサイドスカートアウターRR-LHをセットし、サイドスカートアウターRR-LHの前側をタッピングスクリューで仮締めする。
(左右各1箇所)

42. 図33のように下面をワッシャー、タッピングスクリューで仮締めする。
(左右各3箇所)



43. 車両リヤドアとサイドスカートアウターRR-LHの前後端末が前後で均一になる様に位置を調整し、マーキングした高さ位置を目安に図34の離型紙を剥がしながら点線部分を上に押し上げるように確実に圧着する。 { 49N (5kgf) 以上 }

アドバイス :
点線部分を圧着した際にサイドスカートの上部プロテクター部にスキが無いこと (最大2mm以下)を確認してください。確実に圧着されていると、上部プロテクター部のスキはほぼ無くなります。



44. 図35のようにサイドスカート上部と下部の両面テープ離形紙を番号順に剥がしながら確実に圧着する。

45. 仮締めしておいたタッピングスクリューを本締めする。
(左右各1箇所)

46. 仮締めしておいたタッピングスクリューを本締めする。
(左右各3箇所)

△警告 : 両面テープは十分に圧着して下さい。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

取付完了後の点検・注意事項

1. サイドスカートが車両ビス・タッピングスクリューにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. サイドスカート及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. 製品全周に渡り、浮き、剥がれの無い事を確認する。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

TRD商品問い合わせ窓口

〒222-0002 横浜市港北区師岡町800番地

TEL:045-540-2121 FAX:045-540-2122

<http://www.trdparts.jp/>